

2 観光部略年表

観光は、宿泊、運輸、飲食・小売その他のサービス業、さらには製造業や農林水産業など、幅広い産業に波及する裾野の広い総合産業であることから、平成26年度から令和5年度までを計画期間とする観光基本計画を策定し、官民が一体となって観光振興に取り組んでいる。

- | | |
|-------------|---|
| 1922（大正11年） | ・8月1日市制施行 |
| 1935（昭和10年） | ・7月1日を開港記念日と定め、第1回港まつりを挙行（開港77年）
・函館観光協会設立 |
| 1946（昭和21年） | ・函館山を一般に開放 |
| 1952（昭和27年） | ・北洋漁業再開（関連産業の復興始まる）
・五稜郭跡の特別史跡指定 |
| 1954（昭和29年） | ・北洋漁業再開記念北海道大博覧会開催 |
| 1957（昭和32年） | ・函館物産協会設立 |
| 1958（昭和33年） | ・高田屋嘉兵衛銅像（建立）除幕
・函館山ロープウェイ営業開始（30人乗り）
・函館開港100年記念式典挙行 |
| 1960（昭和35年） | ・函館空港ターミナルビル完成（翌年、定期航空路営業開始　函館～札幌） |
| 1964（昭和39年） | ・五稜郭タワー完成（旧タワー：高さ62m）
・函館～大間間にカーフェリー就航 |
| 1966（昭和41年） | ・函館港まつり、8月開催となる |
| 1970（昭和45年） | ・第1回箱館五稜郭祭開催 |
| 1971（昭和46年） | ・函館空港拡張工事（2,000m滑走路およびターミナルビル等）完成、中距離ジェット機就航 |
| 1973（昭和48年） | ・はこだてグリーンプラザA、Bブロック開園（翌年、Cブロック開園）
・第一次オイルショック、漁業専管区域200海里により、造船業、水産加工業などが大きな影響を受ける |
| 1974（昭和49年） | ・旧函館区公会堂、重要文化財に指定 |
| 1978（昭和53年） | ・函館空港2,500m滑走路完成（翌年、エアバス就航） |
| 1980（昭和55年） | ・函館～名古屋線航空路開設 |
| 1982（昭和57年） | ・元町公園開園
・旧北海道庁函館支庁庁舎の保存修理、元町観光案内所を開設
・函館市観光基本計画策定
・カナダ　ハリファックス市と国際姉妹都市提携 |
| 1983（昭和58年） | ・重要文化財・旧函館区公会堂、一般公開
・函館ハリストス正教会復活聖堂、重要文化財に指定 |
| 1986（昭和61年） | ・第1回はこだて冬フェスティバルを開催 |
| 1987（昭和62年） | ・函館・大沼地区の国際観光モデル地区指定 |

- 1988（昭和63年）
 - ・青函トンネル・津軽海峡線開業
 - ・青函連絡船、80年の歴史に幕を閉じる
 - ・函館山展望台の増改築、125人乗り大型ロープウェイ運行開始
 - ・青函トンネル開通記念博覧会開催（7月9日～9月18日）
- 1989（平成元年）
 - ・青森市とツインシティ（双子都市）提携
 - ・国際観光都市宣言
 - ・函館～東京線航空路ダブルトラック（JAL就航）
- 1990（平成2年）
 - ・函館～大阪線航空路、18年ぶりに再開
 - ・函館シーポートプラザ開業
 - ・夜の観光資源を創造するファンタジー・フラッシュ・タウン計画（ライトアップ）始まる
 - ・函館港まつり一万人踊りパレード五稜郭コース始まる
- 1992（平成4年）
 - ・観光客入込み数が初めて500万人を超える（平成3年度）
 - ・旧イギリス領事館（開港記念館）開館
 - ・ロシア ウラジオストク市、オーストラリア レイクマコーリー市と国際姉妹都市提携
- 1994（平成6年）
 - ・新函館市観光基本計画策定
 - ・函館～ユジノサハリンスク国際定期航空路開設
- 1995（平成7年）
 - ・函館市写真歴史館開館
 - ・（社）函館観光協会が（社）函館国際観光協会に名称変更
 - ・函館コンベンションビューロー設立
- 1996（平成8年）
 - ・函館～大阪線航空路ダブルトラック化（JAL就航）
 - ・函館～仙台線航空路開設
- 1997（平成9年）
 - ・ロシア ユジノサハリンスク市と国際姉妹都市提携
- 1998（平成10年）
 - ・函館～新千歳線、函館～旭川線および函館～釧路線航空路開設
 - ・第1回はこだてクリスマスファンタジー開催
- 1999（平成11年）
 - ・（社）函館国際観光協会と函館コンベンションビューローが合併し、（社）函館国際観光コンベンション協会に名称変更
 - ・函館～女満別線航空路開設
- 2001（平成13年）
 - ・元町観光駐車場オープン
 - ・旧岩船氏庭園「香雪園」（見晴公園）が国の名勝に指定
 - ・中国 天津市と友好交流都市提携
- 2002（平成14年）
 - ・ペリー来航150周年記念事業開催
 - ・第1回函館塩ラーメンサミット開催
- 2003（平成15年）
 - ・五稜郭観光駐車場オープン
 - ・JR函館新駅開業
 - ・はこだてフィルムコミッショング設立
 - ・函館～丘珠線ダブルトラック化（HAC就航）
- 2004（平成16年）
 - ・函館市観光基本計画（2004-2013）策定
 - ・戸井町、恵山町、椴法華村、南茅部町を編入合併

- 2005（平成17年）
 - ・函館駅前広場完成
 - ・函館～羽田線トリプルトラック化（ADO就航）
 - ・函館空港ターミナルビル増改築オープン
 - ・北海道新幹線新青森～新函館間建設着工
 - ・はこだて・シー・コンベンション2005開催
 - ・函館ひかりの屋台・大門横丁オープン
- 2006（平成18年）
 - ・新五稜郭タワー完成（高さ107m）
 - ・函館～ソウル国際定期航空路開設（週3便：日、火、木曜日）
 - ・函館市夜景グレードアップ構想・基本計画策定
- 2007（平成19年）
 - ・函館～青森間新型高速フェリー就航（ナッチャンRera）（～2008.10）
 - ・「中空土偶」が北海道内唯一の国宝に指定
- 2008（平成20年）
 - ・観光コンベンション部発足
 - ・観光情報サイト「はこぶら」の開設
- 2009（平成21年）
 - ・旧イギリス領事館（開港記念館）の展示物リニューアル
 - ・開港150周年記念事業開催
 - ・第1回はこだてMOMI-Gフェスタ開催
- 2010（平成22年）
 - ・「はこだて観光圏」の認定
 - ・JRA函館競馬場リニューアルオープン
 - ・箱館奉行所復元オープン
 - ・東北新幹線新青森開業
 - ・東日本大震災
- 2011（平成23年）
 - ・「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」において市内21地点が星を獲得（「函館山からの眺望」は三つ星）
 - ・韓国 高陽（コヤン）市と国際姉妹都市提携
 - ・函館市縄文文化交流センターオープン
 - ・全国産業観光フォーラムinはこだて開催
- 2012（平成24年）
 - ・「ミシュランガイド北海道2012特別版」刊行
 - ・北前船寄港地フォーラムinはこだて開催
 - ・函館港まつりにディズニーパレード招へい（市制施行90周年記念事業）
 - ・北海道新幹線新函館～札幌間建設着工
 - ・函館～台北国際定期航空路開設（復興航空）
 - ・第1回はこだてグルメサーカス開催（市制施行90周年記念事業）
 - ・函館～台北国際定期航空路開設（エバー航空）
- 2013（平成25年）
 - ・青函圏観光都市会議設立（青森、弘前、八戸、函館の4市で構成）
 - ・函館国際観光コンベンション協会が「一般社団法人」に移行
 - ・函館～大阪（伊丹）線定期航空路、8年ぶりに再開（JAL）
 - ・JRA函館競馬24日開催（札幌競馬場のスタンド改築等のため）
 - ・GLAY野外ライブ「GLORIOUS MILLION DOLLAR NIGHT Vol.1」開催
 - ・函館港まつりで「青森ねぶたの海上運行」実施
 - ・函館～三沢線航空路開設（HAC）
 - ・函館ロゴマークの作成

- 2014(平成26年)
- ・観光部発足（観光コンベンション部から名称変更）
 - ・函館市観光基本計画（2014-2023）策定
 - ・五稜郭築造150年祭開催
 - ・北海道新幹線開業 青函圏・みなみ北海道連絡会議設立
(函館, 道南, 胆振・後志地方, 青森県内の自治体で構成)
- 2015(平成27年)
- ・函館～天津国際定期航空路開設（天津航空）
 - ・観光部内の組織見直し（4課体制：観光企画課, コンベンション推進課, 観光推進課, 國際観光課）
 - ・函館市観光案内所の改修
 - ・函館～北京国際定期航空路開設（中国国際航空）
 - ・「GLAYと宝探し」開催
 - ・函館アリーナこけら落とし公演
「GLAY Special Live at HAKODATE ARENA GLORIOUS MILLION DOLLAR NIGHT Vol. 2」開催
 - ・函館アリーナオープン
 - ・函館～杭州国際定期航空路開設（中国東方航空）
- 2016（平成28年）
- ・ふるさと祭り東京2016に大型ブース出展
 - ・北海道新幹線新函館北斗駅開業
 - ・新幹線開業おもてなし事業実施
(おもてなし隊（観光案内, 幕末衣装隊）設置, 歓迎フラッグ掲出など)
 - ・函館市写真歴史館閉館
 - ・青函圏周遊博開催
 - ・青森県・函館デスティネーションキャンペーン実施
 - ・東京ディズニーシー15周年スペシャルパレード開催（函館港まつり）
 - ・函館～台北国際定期航空路開設（タイガーエア台湾）
 - ・第5回はこだてグルメサーカスに東北6県お祭りパレードを招へい, お祭り広場設置（北海道新幹線開業記念事業）
- 2017（平成29年）
- ・外国人観光コンタクトセンター開設
 - ・中国向け観光PR動画配信開始
 - ・みなみ北海道・北東北食旅フェスタin仙台へのブース出展
- 2018（平成30年）
- ・フェスティバルタウンウェブページ開設
 - ・GLAY野外ライブ「GLORIOUS MILLION DOLLAR NIGHT Vol. 3」
 - ・中国デジタルプロモーション（動画配信, 生放送アプリによるKOL招請ライブ配信, ブロガー招請）の実施
 - ・北海道ドラマティックロード推進協議会の設置
 - ・「恋人たちのまち函館」プロモーションの実施
 - ・胆振東部地震の影響により第7回はこだてグルメサーカスを中止
 - ・第1回はこだてひかりのガーデン開催
- 2019（令和元年）
- ・函館山山麓観光駐車場の整備（令和2年4月有料化）
 - ・第1回湯の川冬の灯り開催

- 2020（令和2年）
- ・新型コロナウイルス感染症の世界的流行
 - ・函館市グルメクーポンの発行
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響により函館港まつり、はこだてグルメーサーカスを中止
 - ・外国人観光客向けAIチャットボットの導入
 - ・縄文文化通訳ガイド人材バンクの創設
 - ・冬季誘客促進事業（宿泊料金助成、グルメクーポン、はこだて週末冬花火、はこだて光の万華鏡（元町公園会場は新型コロナウイルス感染症の影響により中止））の実施
- 2021（令和3年）
- ・新型コロナワクチン接種の開始
 - ・函館市観光誘客促進事業「はこだて割」第1弾の実施
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響により函館港まつり、はこだてグルメーサーカスを中止
 - ・二次元アイドルグループ『HAKOME N（ハコメン）』を活用した非接触型函館観光プロモーションの実施
 - ・北海道・北東北の縄文遺跡群が世界文化遺産に登録
 - ・3年ぶりに函館港まつり、はこだてグルメーサーカスを開催
 - ・「Wechat」を活用した中国デジタルプロモーションの実施
 - ・函館市観光誘客促進事業「はこだて割」第2弾・第3弾の実施
- 2022（令和4年）